

咽頭結膜熱

2015年18週の県全体の定点当たり報告数は、17週の0.62から増加し0.75となった。過去4年と比較し多い状態で推移しており、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、長生(2.25)、習志野(2.20)、印旛(1.54)、野田(1.50)、船橋市(1.22)、松戸(1.06)が多く、7保健所管内からは報告がなかった。

2015年18週に報告された92例の性別は、男性54例(58.7%)、女性38例(41.3%)で、年齢群別では、1～4歳が56例で60.7%を占めていた。

